

## 平成 28 年度第 2 回目の自主研修会を開催しました（丹後地区）

- 丹後地区行政相談委員協議会（村岡会長）による本年度第 2 回目の自主研修会が、去る 1 月 19 日（木）午前 10 時から、みやづ歴史の館において開かれました。



みやづ歴史の館



雪景色

例年、この時期の丹後地方は積雪があり厳しい気象条件にありますが、幸いにも気温こそ低かったものの足元の状況もよく、委員 9 名（欠席 1 名）と京都行政評価事務所花田所長さんにも出席頂きました。※日本全域は 1 月 14 日から 15 日にかけて、丹後地方は引き続き 23 日から 24 日も大雪警報発令で大変な積雪となりましたが、その合間の開催でした。

- 会長より「常日頃それぞれで活動しておられる委員さんが一緒に集まり、さっくばらんに思うこと、活動への希望、今後のあり方等、について意見交換を」との挨拶を述べられて話し合いに入りました。



挨拶される村岡会長



研修の様子

- 各委員からは相談活動を通しての苦労、矛盾、希望、委員の立つ位置等々について率直な事例が多数出されました。

特に、昨今全国的に問題発生が多い「生活保護に関する相談」や、「高齢者の福祉対策」「民生委員さんの立場の大変さ」等、身近な生活相談への対応やプライバシーがからみ、我々の相談活動も地方行政との間に、限界を感じることもある等話合われました。

こうした中で、行政相談委員としては現地現場での様々な相談を通して、広く国民の声を行政機関にお伝えしていく事に意義があり、地道な努力の中でその職責をはたして行きたいと考えます。

- 毎年、こうした委員同士の自主研修会を開いて、普段逢うことの少ない委員さんと忌憚のない話をする中で、苦労話とか情報交換、知識の取得などに大いに役立っているものと思っています。
- 以上のような研修を終了後、会場を移動して市内のレストランでお昼のランチを全員でいただきながら歓談し、今年度丹後地区協 2 回目の自主研修会を終了しました。



お昼の様子

平成 29 年 1 月 25 日

(丹後地区協 HP 委員 吉岡秀巳)